

会 議 録

会 議 名	第7回 三芳町学校再編等審議会			
開 催 日 時	令和6年5月21日(火) 午後5時30分開会 午後7時35分閉会			
開 催 場 所	三芳町役場3階 会議室			
出席者氏名	会長	佐藤 和秀	委員	高橋 敦士
	副会長	宇佐見 宏一	委員	明石 沙絵子
	委員	岡野 雅一	委員	南雲 友香
	委員	細谷 拓郎	委員	曾我 幸也
	委員	大澤 純之	委員	織部 隆
	委員	田畑 裕孝	委員	吉村 豪
	委員	松村 明子	委員	武田 和広
	委員	松元 優子	委員	清水 恵美
欠席者氏名	委員	西内 一夫		
事 務 局	学校教育課			
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長あいさつ 3 議事(説明・協議事項) <ol style="list-style-type: none"> (1) 前回会議録について (2) 協議 4 諸連絡 5 閉会 			
会議経過	別添のとおり			
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースレターvol.2(案) ・答申たたき台 ・次回アンケート案 			
会議録の確定	令和6年7月9日			

発 言 者	議 題 ・ 発 言 ・ 結 果
会長	<p>1 開会 2 会長あいさつ</p> <p>(事務局より、委員の交替や委嘱に係る該当事由の変更について報告)</p>
会長	<p>3 議事(説明・協議事項) (1) 前回会議録について</p>
会長	<p>会議録について、事前にご覧いただいたところだがご意見は。</p> <p>(発言者なし)</p>
会長	<p>では、前回の会議録は承認ということで、事務局の方で公開をしよう。</p> <p>(2) 協議</p>
会長	<p>前回、一定の方向性を審議会の方で決めた上富小学校について協議をしていきたい。配布資料について事務局より説明を。</p>
事務局	<p>前回の審議会において、上富小学校のアンケートへの回答を依頼させていただいた方に結果を提示するべきだというご意見をいただいた。については、前回会議で示したアンケートの結果を一般の方にも見やすいような形にまとめさせていただき、ニュースレターvol. 2として作成した。問題がなければ配布をさせていただきたい。次にA3縦長の資料について。前回の審議会の上富小学校を統合する方向性を出していただいた。その上で、再編実施に係る様々な課題やメリットを、委員の皆さんで確認して文章化していくこととしていたかと思う。その議論をしていく際にたたき台があった方が良さだろうということで、会長ともご相談し、これまでに出たご意見などをたたき台という形でお示しした。表記についてだが、黒丸は再編の方向性を出した根拠となるような視点。菱形は再編を進めていくにあたって町や町教委に配慮してほしいことや課題といったことを示しているもの。本案も参考にご協議をいただければ。</p>
会長	<p>まず、アンケート調査の結果について。アンケートの結果は示さなければいけないということを考え、回答のパーセンテージと自由記述をまとめたものについて、ニュースレターvol. 2として事務局の方でまとめてもらった。これをお返しするというのと、もうひとつ、アンケートの結果について、町民に見られる方法はどのようなものかを考えているか。</p>
事務局	<p>ニュースレターのvol. 1を町のホームページに載せているので、Vol. 2も同様にホームページの方に載せていきたいと考えている。</p>
会長	<p>それらのことも含め、アンケート結果の公表についてのご意見はいかがか。</p>

委員	<p>ニュースレターとしてわかりやすく公開するのは非常にいいが、他の市町村等で同じようなことをやった場合、個人情報とわからないような形にマスキングはするが、原本をそのまま公開するというをやっていると思う。今回はそうしないのか。</p>
事務局	<p>審議会の方でお決めいただければ。</p>
会長	<p>事務局の方でまとめたものの数値については問題ないと思うが、まずそこはいかがか。</p> <p>では、記述についてのところだが、事務局の方でまとめたもので、意図的に文章を変えるのではなく、まとまっているとは思われるが、全てを文章で起こしてという形の方が良いか、どうか。</p>
委員	<p>自由記述、膨大な量があったと思うが、私は全て出すべきかと思う。まとめてくれてはいるが、どのようなプロセスでまとめたかというところが見えないところもあるし、アンケートを回答してくれた方に返すということであれば、私の意見がなぜ載っていないのかというところを気にされる方もいらっしゃると思う。なので、そのまま良く、無理にまとめる必要はないと思う。いただいた意見は全部公開すべき。あと、この顔のマークがちょっとわかりづらい。ぱっと見て、視覚的などころで感じた。</p>
会長	<p>アンケートをいただいた方にお返しすることを考えると、点や丸、「てにをは」を修正するというは有りうるとして、極力そのまま載せていくということは可能か。</p>
事務局	<p>A4では収まらないが、A3ぐらいであればいけるかと思う。原文のまままで作成し、ご提示できたらと思う。</p>
会長	<p>では、その形を出していただき、出来上がった段階で委員の皆さまに見ていただく。そのうえで、アンケートを依頼した方々への送付、ホームページ上での公開としていきたい。よろしいか。アンケートに関しては以上。</p> <p>2つ目。答申となっていくものについて、事務局にまとめてもらった。こういうものがベースになり、統廃合を進めていく基本的な考え方になる。もう一つは進めていくにあたって、皆さんから出して頂いた提案事項あるいは懸念事項というもの。小さな学校のメリットが十分にあるのではないかというご意見をいただいているが、統合後にその小規模校のメリットをどう引き継いでいくか、どう生かしていくかという視点でいけばいいのではないかと考えており、必要な部分を盛り込んでいくということを思っている。表側裏側ご覧いただき、これはもう少しこのところについて配慮が必要ではないかということなどあれば意見を出していただきたい。</p>
委員	<p>資料に関して細かく見ると、いろいろお話ししたいこともあるのだが、大前提を確認させていただきたい。前回の審議会の最後、一応これまでの経緯を踏まえて方向性を出すことを決定した、ということで決議をされたことと認識をしている。賛成多数で決議がされたが、その結果、今回このよう</p>

	<p>な形で詳細な答申記載事項のたたき台が出てくる、そして今回の審議会のお話の中でも上富は統廃合していく、具体的には廃校にしていこうという流れを作っていると思うが、そこまでなのかというのが前回の決議の印象。そこまで前のめりの話を決めたのではないという認識。ある程度、皆さんで考え、議論をしてきたので少し前に進めようということで決議をされたのかと。決して、上富小を廃校にしようという話をしたのではないと認識しているがそこはいかがか。</p>
<p>会長</p>	<p>ここでの議論として、上富小は統合していくというところで、共通認識をいただけたのではないかと思います。そのうえで、今回資料として、事務局の方で皆さんこういう視点で考えてきたものということで良いかというところでご確認をいただくものだと思うが、いかがか。</p>
<p>委員</p>	<p>会長の認識は理解した。各委員にお伺いしたいのだが、前回、この審議会で上富小学校を具体的に廃校にすると決めたという認識で皆さん本当によいのか。前回、アンケートの結果が初めて出た。過半数、フィフティフィフティではあるが、半分の方は今のままがいい、半分の方は標準校に行きたい。そういったアンケートが初めて示された。どうやら署名も始まっていて、ある程度の数の署名がある。そんな中で、それに対する審議会としての分析・結論等を出していないと認識している。このアンケートをどのような形で審議会で受けとめ、審議会としてある程度の結論を出すことはしていないという認識。アンケートの感想を一人一人この場で発表したけど、そのような状況の中で、前回の流れだと基本方針があるから、もしくは行政が決めたことだから、あるいは時間がないから、今決めなければいけないからという理由で、皆さんは、上富小学校を廃校にすると決めた。その責任を一人一人が負うということで本当によろしいのか。本来であれば、一人一人に聞きたいという気持ち。なぜこの話をしているかという、基本に立ち返り確認させていただきたいのだが、審議会の立ち位置。審議会の審議とは何か。今更だが、皆さんの手元に諮問書があると思う。三芳町立小中学校の適正規模適正配置の基本方針による該当校である上富、竹間沢、三芳町立各中学校の再編時期を含めた学校再編について、が諮問事項であり、質問事項についてご審議くださいというふうに示されていると思う。審議というのは、ある事柄について詳しく調査検討し、その物事の善し悪しを決めることだと認識している。前回のお話でたくさんあったのは、もう基本方針で決まっている、行政が決めたということ。これが本当に審議なのか、もう一度考え直していただきたい。基本方針で対象になっている上富小はどうするかという審議をするときに、基本方針が正しいからというのは、本当に審議なのか。それで決めていいのか。何度も私、確認したが、この審議は子どもたちの幸せのためだけに審議している。何回も審議をし、そこは皆さんの結論が出ていると思う。財政面でもなく、教師の働き方改革でもなく、子どもたちがより健やかに適正な教育を受けるために、この審議をしていると思っている。その中で、前回のようにアンケート結果の50%以上が今の学校がいいと答えている、署名もある中で、どういう責任を持って皆さん廃校にすると決めたのか、もしくは決めたいのか。理由に明確なものがある方は、今教えていただきたいのだが、あるか。</p>

<p>会長</p>	<p>まず、ここで認識のずれが生じるといけないと思うのだが、前回の最後の場面で、皆さんからアンケート結果も踏まえ、上富小の方向性はどうかということではからせていただいたところで、上富小の統合する方向性について多くの方の賛同をいただいたと認識している。審議委員として諮問されたわけで、その諮問に答えていくのが我々の責任だと思う。もし認識がずれている、要するに、前回の最後の確認事項について、そうじゃないという認識の方がいらっしゃればご意見をいただきたい。私自身は、あの時点で、上富小は統合していくという方向性を出したと捉えている。また、審議をしていないということは決してないと思うし、アンケートの結果も踏まえてということをやっている。長い時間ご意見をいただいた中での結論だったと私自身は認識しているが、ずれているとかそこまでの認識ではないということであればご意見をいただきたい。</p> <p>(発言者なし)</p> <p>特に皆さんのご意見はないというところで、私の認識と同様にお考えいただいているということによろしいか。</p> <p>(頷く者多数)</p>
<p>委員</p>	<p>何度も言っている通り、前回の決議が廃校を決める決議だったということであれば、これで本当に上富小がなくなる。そのときに、一応責任をもって審議をする立場で、廃校にする理由がこのように審議会の中で出てこない。会長一任というのは、果たして実りある審議なのかというのは非常に疑問がある。この審議会の審議委員の全ての人の責任で、上富小が廃校になる。その際に、審議委員としての責任としては、例え一言でも、こういう理由だから上富小学校は三芳町にあってはならない、なぜなら子どもたちの幸せに繋がらないからだという説明ができないのならば、それはまだきちんと決議ができるタイミングではないのではないかと思います。これは皆さんを非難しているという話ではない。ここできちんと上富小は廃校にするべきだという意見が、審議委員の中から多々上がってくるのであれば、それはある程度、審議会としての方向性が定まっていくのではないかと思います。ただ、皆さんからそういった明確な答えが出てこないというのは、どこかに躊躇する気持ちや、何か前提条件が違うのではないかと疑問などがまだまだあるのではないかと、議論がし尽されていないのではないかと印象を受ける。今回の答申記載事項もそうだが、私が明確に求めているのは、これが今の上富小では実現できないという明確なエビデンス。場合によって、今の上富小学校の児童や保護者にとってあまり適切ではない教育が行われているというような事実があるならば、それは統廃合による廃校という話もすんなりいく。アンケートをとったら9割の方が廃校にしたい、署名活動もない、それならばわかる。ただ、アンケートを取れば半分以上の方が、いろんな問題があるかもしれないけれど今のままで構わない。そしてどのような形で行われた署名か分からないが、一定数の署名がされている。これは各委員の非難ではないが、当事者として学校を再編していいのではないかとこの審議会でも聞くことができた。これ</p>

<p>会長</p>	<p>は非常にいいことだと思うが、一方で、上富小学校を残したいという当事者の声は、私達は誰一人直接聞いていない、この審議会の場では。そのような状況の中で、多数決で決めた、これが審議会だというのは、私はとてもおかしいのではないかと思う。</p> <p>議論がなされていない、アンケートの分析もされていないというご意見。アンケートの結果についてもご意見をいただいたと思うし、これまで小規模校のメリット、デメリット、大きな学校のメリット、デメリットも考えて意見を出していただいたところではないかと思う。それらを踏まえて、皆さんで方向性を出して頂いた。この資料の項目も、決して適当にピックアップしたわけではなく、こういうところは皆さん方から出た意見だと思う。これを見て、意見を出していないとはならないと思うが、委員の皆さんの意見をいただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>前回は振り返りたい。今議事録を見ている。私自身の一委員としての発言だが、この通りで、十分議論してきていると受け止めている。その結果、私自身の考えとして行き着く先は、適正規模適正配置検討委員会の報告書に書かれているもの。これに照らし合わせるならば、上富小学校を統廃合するということに行きつくのではないかということが、まず前回私が申し上げたこと。私は会長の見解と一致している。それもお伝えしておく。それから責任ということについてだが、まず大前提として上富小学校があるのは悪いことという理由で決めているのではないということはあるのか。先ほどそのようなご発言があったので、今確認をしているが、誰もそんなことは申し上げていない。</p>
<p>委員</p>	<p>直接的に上富小が悪いという話は出てきてないと思うが、結局のところ、今、標準校のメリットしか示されていないと思っている。例えば、標準校と上富小学校を比べて標準校でなければいけない議論をしていないと私は認識している。結局のところ、存在してはいけないという話ではないか。基本方針に従って考えれば、上富小学校は適正な教育ができないということをどういうふうに表示するかというだけの話であって、現実的に廃校にするという話で、すごくいいところだけ廃校にするといった意見は意味がない。だって廃校にする。しかもその基準は基本方針。この表現が適切な表現でなければ別の表現で構わないが、廃校にするかしないか。皆さんの認識が会長の言う通りであるならば、それは基本方針に沿って言えば、三芳町に存在してはいけないということ。存在できないという議論をしていない。財政面は関係ない。教師の話も基本的には出ていない。児童生徒たちの教育環境を考えたときには、統廃合しかないという結論を出すのであれば、それは今の上富小はあってはならないということでは。</p>
<p>委員</p>	<p>それは物の言い方次第。そんなことは誰も思っていない。もし思っている方がいらっしゃるなら、ぜひ挙手を。この先、確認しながら進めた方がよろしい。責任の話だが、我々審議会の委員として今ここに座っている。いろいろと議論した中で、我々なりに結論を出している。この先何かあったときに、別に私も無責任な発言をしているつもりはないが、責任というのは最終的には三芳町または三芳町教育委員会にあるものであり、そこま</p>

	<p>で気にしていたら、我々は発言をしにくくなる。そういう状況に陥ると思う。私の認識だと、審議会は決定機関ではない。ここの報告を受け、最後は三芳町なり三芳町教育委員会が決めるのが筋であって、その過程にあるのがこの審議会だと私は受けて止めている。間違いないか。最後は三芳町の方で、最終的に決める。ここで無責任だとか、そういう視点で議論をするのは、私は全くナンセンスだと思っている。</p>
委員	<p>責任の話、個人的には責任を持つ気持ちで発言しているが、最終的な決定機関ではない。決めていただくのは町や議会というところなので、責任はそちらにもっていただくというところ。責任を前に出してしまうと自由な発言はできないし、審議会ですったこと、皆さん立場が違う、いろいろなポジションで参加していると思うが、この場では自由に発言していただいていると思う。責任持つぐらいの覚悟で発言をしていただきたいが、でもそこに責任が伴うのかということ、それはちょっと重すぎると私は思う。</p>
委員	<p>まずアンケートについて。アンケートを実施した。この審議会で、長年にわたっていろんな審議した情報をアンケートにのせて、その答えを回答してもらったかというところではない。何にもない白紙の状態の上富小学校の関係者に回答いただいている。このアンケートに審議してきた情報をいろいろ載せれば、今回のアンケートは答えが違ってくる可能性の方がうんと大きいのではないかと。上富の人たちが一番心配しているのは、登下校の問題。そのことについて、ここでも審議をある程度してきている。これからどうしようかというところでまで進んでいる。そんな情報提供をしたうえでのアンケートではなく、白紙状態でのアンケート。それも大切なことだが、何も情報がないところで回答いただいているアンケートで誘導尋問でも何でもなくいいと思うが、アンケートも大切だが、自分たちも勉強して、いろんな審議、たくさん審議をしてきたと思う。個人的には足りないと思っていらっしゃる方もいるかもしれないが、こうやって審議してきた中で、皆さんでこういう方向でいきましょうと前回決めたことは何ら不都合でも何でもないと思うし、ある意味では合法的であるし、決めたことによって前に進んでいく。これが大切なことだと思う。例えば、統廃合するのであれば、アンケートで心配されている登下校の問題でも、バス通学をしたら、もしかすると上富地区の子の方が元々三芳小学校で北永井1区の遠くの方から通っている子どもより、遥かに時間も短くなる。まだそんな話は出ていないが、そういう面でもいろいろなメリットもあるし、決まなくてはいけないことはいっぱいあると思う。そういうことを今まで審議してきたトータルの皆さんの意見が前回の最後の意見。皆さんで意見を出して結果が出ている。それで進めていくのに何の不都合もないと私は断言する。ここで決めたことは、それが決定ではないというのは会長からも皆さんからも出ているが、我々は審議会の委員として、審議会として、町と教育委員会に答申する。答申を無視されたら困るが、答申内容も大切に考えてもらい、町の方で取捨選択して決定していただければいいと思う。どんな意見が出たとしても、それを我々一人一人が、無責任では困るが、だから責任持ってどうこういうことではない。みんな協議して決めたことで、部分的には個人の意見があるところもあるかもしれないが、トータルとしてみんな判断したことは、それでどんどん詰めていくべき。お願い</p>

	<p>したいのは、会議ではテキパキと発言し、早くまとめていただきたい。前回のような時間になると、委員の方の中には、小学生の子どもを留守番させている方もいると思う。丁寧にやらなくてはいけないが、意見を早くきちんと取りまとめて一つ一つ進めていっていただきたいと思う。</p>
委員	<p>委員と同意見。前の検討委員会で審議してきたことやこの審議会で審議してきたうえでの、前回の再編を進めることへの賛成意見だったと思う。アンケートの6割の反対意見をないがしろにするわけではなく、アンケートの不安な意見に対して対策を示してアンケートをすれば違った結果になると思うので、意見を踏まえて対策をしていかなければいけないのではないか。</p>
委員	<p>今までしっかりとこの審議会に対して向き合って発言してきたつもりだし、責任を持っているつもり。だが、ここは意思決定機関ではない。これが議会に行ってその中で決まること。我々も責任をもって職務に当たっている。そこで発言したことに対して、これが漏れたりとかというのは守秘義務があると思うし、そういうことに関して個人を攻撃するとかいうことは間違っているかと思う。今まで会議を重ね、十分な審議をしてきていると思っている。先ほど会議の時間についても出たが、できれば2時間で収めていただきたい。長くなってしまうと、意見もすぐ出づらいのかと思う。発言や進め方、会長の方で進めていただければと思う。</p>
委員	<p>話がすり替わってしまったのできちんと訂正したい。私が先ほど言ったのは責任ある立場なはずで、責任を持って発言してくださいとか変な発言をしないでくださいというような趣旨ではなく、先ほど廃校にしなくてはいけない理由を皆さんに問いかけたときに、責任を持って発言をどんどんしていったというお話をしているつもり。それはいいが、これも確認だが、何人かの方が、会議時間のことについて話されている。会議時間は短いに越したことはないが、この審議会は子どもたちの教育の未来について何があったらいいのかというのを話し合う場だと、何度も確認を取っていると思うが、会議が早く終わることと、子どもたちの教育が適正であるかどうかの話が本当に関連するのは考えていただきたい。会議の時間もそうだし、期間もそうかもしれない。期間内に何らかの結論を出さなくてはいけないという方向性があるならば、果たしてそれが本当に子どもたちのベストなのか。最後は町が結論を出すからいい、議会が結論を出すからいいという話はあるかもしれないが、答申を出すというのは責任。基本的には、その答申に従って、よほどのことがなければ町は審議会の答申をむやみに無視はしない。大問題になる。かなりの影響力がある、答申というのは。議会で否決すればいいとか、議会が認めたらいいとか、物理的にはそうだが、ここは決定機関じゃないからいいというのは私は違うと思う。かなり大きな影響がある。事実上、ここで出した答申は、町はそれに対して、住民運動などが起きない限りは、それを否定する理由は普通ない。審議会を経て出た答申というのは、その辺はまた改めて考えていただきたいが、本当に廃校にするという決断をしたということは、きちんと自覚していただきたい。そこを偽ってもしようがない。ここで統廃合を進めていく議論をするということは本来ならば、私は何で廃校にしなくてははいけないかの理</p>

<p>会長</p>	<p>由を、できれば賛成した方にお聞きしたい。まあその時間もないだろうが。</p> <p>この審議会の中で我々は審議委員として責任ある議論を重ね、答申を出していくということに関しては疑いの余地がなく、そここのところの検討は必要ないと思う。また、委員の皆様が答申として上富小学校を再編しているとする理由は、このA3の資料にまとめられた中の内容。これまで議論してきたことをピックアップしたところではないかと思う。委員の皆様が一つ一つわかっているのかを確認していくということではなく、理解いただいているものとして考えていく。今日は、この部分は確かにそうだ、あるいは表現が足りない、もっと懸念事項がある等という部分を出していただければと考えるが、いかがか。</p>
<p>委員</p>	<p>これまでの協議内容等の整理ということで、大方網羅できているとは思う。1点事務局に質問。まず初めに、主体的対話的で深い学びを実現する環境作りを進めることが必要とある。流行りの言葉かもしれないが、なぜここで突然これが出てくるのか、今までの議論の経緯からすると、私にはちょっと理解しにくい。なぜならばここで主体的対話的で深い学びと言いながら、その下に出てくるのはいわゆる授業のこと。授業も含まれるが、授業はどちらかというこの下の方にも出てくるし、この言葉が唐突すぎるというのが一つ。それから、上富地区の保護者の方の関心があるのはスクールバスの運行が第一だと思う。この答申の中でどの程度触れるかにもよるが、できるだけ具体的なことが伝えられるとより良いのかと思う。ただ、これは答申で対保護者ではないが、この辺の作業は急ピッチで進めていく必要があると感じている。</p>
<p>委員</p>	<p>2点ある。まず1点、事前に情報共有があった際に事務局の方をお願いしたのだが、それぞれの項目をきちんと検証しなかったのが、これが議論の過程で出てきた話なのか、基本方針の話なのか、何らかの根拠があるはずで一つ一つのエビデンス、出典元をいただきたかったがその必要はないということで判断されたと思う。その理由をまずお聞かせ願いたい。というのと、これはあくまで上富小に対する答申の議論をしていると思っているので、今示された教育効果の中で、現実問題として今の上富小学校では実現できないと明確に言えるものがあるならば教えていただきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>出典に関してだが、これまでの審議会の中で出されてきたものを網羅的にまとめてある、あるいは委員さんから出されたもの列挙しているものではないか。出典というのはどういう意味の出典か。</p>
<p>委員</p>	<p>今までの議論で示されているのであれば、私は議事録の何ページかぐらいのことは示していただきたかった。あるいは基本方針であれば基本方針の何ページ、もしくは何か外部の資料であるならばこの資料、と。議論で出てきた話というのは、私の方では、事実誤認の話も当然今回の審議会に出ていると思う。正しい、正しくないという話も含めて。もしくは出所が不明であったり、根拠がないものであったり、たくさん審議の中で発言として出てきているので、それがもしそのまま載っているのであれば、きちんと検証しなければならないと思うので、果たしてこれがこの議論の中で</p>

	<p>できたものか、もしくは基本方針に載っているのか、別資料があるのか。そこら辺を示していただかないと判断もできないと思うがいかがか。</p>
会長	<p>逆に見ていただいて、これは議論に上がっていたことはないというものがあれば言っていただきたい。2つ目の質問として、上富小学校で特に実施が不可能というところまでいかないが、困難さがあるということも前回お話をいただいたと思うが。</p>
委員	<p>もう少しふわっとした話であれば、今のお話もそうかと思うが、ここまで詳細なものが出てきて、資料を作っている方がある程度引っ張ってきているものだと思うので、これを私達が見て、これは議事録にないとか、資料に載っていないというのは現実的ではないと思う。先ほど会議を早くすべきだという意見もあったが、それをいちいちやっているのは普通はおかしくて、当然作った方がどういう責任のもとでこの話が出てきているのか示さないのはおかしい。勝手に書いている可能性もある。なのでこれは議論の中にあつた話なのか、資料に載っているという話なのか、もしくは事務局の方で見つけていただいたものなのか、明らかになるのが普通だと思う。そこは事務局の方に善処していただきたい。もう一つ上富小でできないの話が前回あつたという話だが、このようなことでない。例えば欠席等の場合でも他の児童がフォローできる。これを今の上富小でできるかできないか、非常にシンプルだと思う。私はできると思うが。答申案ということで、上富小を廃校にするのはこれが理由というたたき台。この項目に従って上富小を廃校にするということなので、そうであれば現在も上富小でできている、できていないかは当然判断しなくてはいけない。9割ぐらいできないのであれば、それはもしかしたらそうかもしれない。だが、ほとんど実は今の上富小だったらできるとなったら、場合によっては今ではないという可能性が出てくる。廃校するのは今じゃないと。廃校時期も含めての審議なので。おそらく5年間ぐらいは様子を見るというような話も出てくる。なので、今上富小が現実に即してどうなのか、次の竹間沢もそう。竹間沢も一つ一つができていないのかできていないのか、課題があるのかないのか。当然議論してくのが当然だと思うがどうか。</p>
委員	<p>できるところもある。できないところもある。というのは学年が一律何人というわけではない。前回もお伝えしたが、現在の5年生が9人。9人となると、上富学区の中でも住まいが結構散らばっているという状況。その学年だけで登下校するにも厳しいところもある。学年だけでの学習の中でも、一斉学習しながらもグループ学習をしたり個別学習をしたり。現在進もうとしている教育の流れに関しても、9人だけだとなかなか難しいかというところもある。当てはまる場所もあるし、当てはまらない学年ももちろんある。ただ、当てはまらない学年がそれでいいというわけではないというところもある。では、様子を見てというところも、今の人数が満足か、それでいいのかというところも、どうだろうかと学びを見ていて感じるころ。</p>
委員	<p>細かく答申のたたき台を出すのであれば、一つ一つ検証が必要だと思う。例えば、この多様なクラブ・委員会活動の実施ができる、上富小6委</p>

	<p>員会、三芳小8委員会。委員会2つ増やすためだけに廃校にするか。ここに載せるということは、個別具体的にはそうなってくる。一つ一つの積み重ねとはいえ、それがそんなに大事なことで、廃校にしなければならないくらいのものであるならば。上富小学校が廃校になれば、委員会が2つ増えるところに出ているということはそういうこと。細かいものを出してくるということは、例えばたたき台としても細かく検証しなくてはだめ。何となく全体的に良さそうだからこれ全部答申でいいというのはあり得ない。であれば、細かい話は一旦削って、もっとまずじっくりとした話からやっていかないと。一つ一つ見ていくとどうなのか。多面的に児童を評価できるとあるが、上富小はできないのかという話になってくる。書いてあると。それを一つ一つ見ずに、なんとなくこれでいいというのは無理。だから出典を示していただきたいのと、もしこのレベルでやるのであれば、一つ一つ、いやいや、上富小なら大丈夫、問題ないと、竹間沢小がもしかしたら課題だと。たたき台で出てきた場合は、たたき台で議論しなくてはいけないわけで、これをやるのかという話。私は全然構わないが、確認したい。</p>
<p>会長</p>	<p>答申の内容についてそれぞれ皆さん見ていただき、ここは議論の必要がある等提起していただきたい。決して委員会を2つ増やすために統合しようとか、そういう議論ではない。クラブ数を増やすために、という話ではない。ただ、現実としてクラブ数を見れば、当然より多くのクラブ活動があっといういろいろな活動ができる方がいいということは、数字で検証するのではないが、理解いただけるのではないか。そういう意味でこの審議会ですべて出してきたことを、事前に資料として読んでいただいて、いやこれはどうなのかというところでご意見いただければいいと思う。一つ一つこれを検証していくか。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほどもどなたかが仰っていたと思うが、これは明らかにないというものがあれば出していただければいいのではないか。出ないのであれば、それが今までの審議会で話された方向性ということで私は認識する。一つ一つ説明を受けることがいいとは思いますが、それをするために議事録を全部見なければいけないし、ある程度そこはこれをまとめていただいた事務方を信頼し、これらが話されたという認識でいる。皆さんにも、これはなかったというような意見があるのかどうかお伺いをしたい。</p>
<p>会長</p>	<p>それをぜひお聞きしたいということでこの資料をご覧いただいている。</p>
<p>委員</p>	<p>特にここに書かなくてもいいというのは、いくつか存在すると思う。私の目から見たことだが、「豊かな教育活動、主体的・対話的で深い学び」のところ。教科担任制による専門的指導が受けられるという記述があるのはなぜか。統廃合をすると先生方が増え、それが教科担任制に結びつくという発想か。</p>
<p>事務局</p>	<p>今お話しをいただいた通り、教科担任制になると、教員の数、またその指導に関わっていくところが非常に多くなる。そうした面から専門的な指導を受けることができる。そこからこの主体的対話的で深い学びに繋がっていくという認識で示させていただいた。</p>

委員	<p>教科担任制というのは、どちらかという子ども側の制度ではなく、教員の負担軽減のための制度として今中教審の答申、審議のまとめ段階かもしれないが、働き方改革の箇所が出てくるもの。なので、これはまた別の側面かというのがまず一つ。それから、先ほど委員ご指摘の多面的に評価できる、という部分。これはまさに、上富小学校でも大規模校でもできること。多面的に評価するというのは、例えば学校の先生は多くの時間を授業という時間で子どもと一緒に過ごす。そうすると、授業中の子どもの姿をもって、この子はこういうものだと判断しがち。だが、子どもはいろんな側面を持っている。我々にも、職場での顔と家庭での顔がある。子どもにも、家庭というとまた少し遠い話になるが、授業中の顔、学校行事のときの顔、給食の時間の顔というか姿、掃除のときの姿、休み時間の姿、いろんな姿を持っている。それをトータルで多面的に見ましようというのが多面的に評価するという言葉の意味だと私は受け止めている。なので、これは上富小学校でも、どこの学校でも必要で、可能なことだと思う。先に進み「多様な人間関係を育み…」の6点目「活気ある集団を作ることができる」。活気ある集団は、少人数でも活気がある集団というのがあるのであまりここには当てはまらないということを感じた。その下、「何でも先生を頼るのではなく、自主的自立性の伸長を図ることができる」というもの。大人数ならば先生を頼らなくなるかというところではない。これは学級経営も非常に大きく関連しているところで、少人数であっても先生を頼らない集団は可能。なので、この辺も削除していいのではないかと。それから、その2個下「教師と児童の心理的な距離が近くなりすぎるのを防ぐことができる」。これはどういうことかご説明いただきたい。</p>
事務局	<p>ここについては、教師と児童との心理的な距離、いわゆる友達関係になってしまうというようなニュアンス。</p>
委員	<p>ならば、これは教師の指導力の問題。子どもが近くなりすぎてしまうとか、ちゃんと壁をつくれるとか、友達みたいになってしまうとか。それは集団の規模には全く関係ないかと思っている。それから、その2つ下「助け合い認め合う心の育成を図ることができる」。これは、少人数でも助け合うし、認め合う。そういう心は育成可能なので、これは特に必要ないかと思う。その下、「教職員の確保」の下から3つ目「多面的に児童を評価できる」とあるが、先ほどと同様、関係ない記述だと感じる。丸印、菱形と続くが、取り急ぎ丸印で気になったところを申し上げた。</p>
委員	<p>黒丸の「多様な人間関係を育み」の4つ目「男女比の不均衡を軽減できる」だが、基本的には男女比にはコントロールできるものではないと思う。入れなくていいとも思うが、今、上富小学校でも極端に男女比が偏っている学年はある。「“極端な”男女比の不均衡を軽減できる」というのは有りかと思う。この表記では言葉足らず。今、男女比という言葉はセンシティブな言葉になっているところもあるが、もうちょっと直した方がいい。</p>
委員	<p>今、委員の方からもあったと思うが、資料としてあまりに答申のたたきに関しては完成度が低いと正直思う。標準校に関係ない話も入っていれ</p>

	<p>ば、先ほどの教師の話もおそらく議論で上がっていない。記憶違いだったら申し訳ないが。確認するために一旦そぎ落とし、先ほど言った通り、これが基本方針に入っているものなのか、議事として上がってきた話なのか、何らかの資料に基づいているものなのか、そしてさらにもう1回、ちゃんと、いわゆる小規模校を廃校にしなければいけない理由としてふさわしいかどうかをきちんと検討していただき、出し直していただかないと駄目だと思う。変な話、資料が稚拙なのでここで議論してもしょうがないと思う。それこそ、6委員会が8委員会になるのを多様な委員会だという。先ほど会長もおっしゃっていたが、委員会のために廃校にするかというわけではないという話だと、この項目自体要らない。審議会で議論するための資料として、要するに重要点。学校を廃校にするかしないか、もしくはいつするのか、そういう議論に使う答申。その審議としてふさわしいものにしていただきたい。漏れがないというより、多分議論しなくてはいけないところを、きちんと、一番の問題点、大きな問題点を皆さんで議論し、細かいところはもしかしたら何かでフォローがあるかもしれないが、大きなところで本当にそれが必要なのかどうなのか、正しいのか正しくないのかという議論をしていなくてはならないと思うので、個人的に作り直していただいた方がいいと思う。いかがか。</p>
<p>会長</p>	<p>まず、これまでの話からして、するかしないかという話ではない。そのところは間違えないでいただきたい。また、これをそのまま答申として出すものではなく、統合するとした根拠になるもの、理由としてこういうものが考えられるのではないかということで、これまでの審議会の中で出てきたもの、要するに議事録を起こしたものとそれ以外、調べれば出てくるものを羅列しているところ。今ご意見いただいたように、これは統合をする理由として当てはまらないのではないか、あるいは薄いのではないかというようなどころもある。そのため、意見を出していただき、これは統廃合の理由として必要、付け加えた方がいい、或いは懸念されるなどで修正していただければと思う。これがそのまま資料として、全てを載せるといものではないし、皆さんに配布したものなので、読んでいただき、これをそのまま載せるのはいかがかなどというところでご意見をいただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>複数の委員から疑問が上がっているこの資料に関して、なぜそこまでこだわるのかというのがちょっとわからない。きちんとわかりやすく整理していただきたいだけ。多分、これを一つ一つ議論するのは私も現実的ではないと思っている。議論すべきことでないことに関してもあるので、もう一度揉んでいただき、先ほど言った通り、議論のたたき台となるものをきちんと、やはり答申記載事項(案)たたき台と出てきた場合に、これはそのまま行くものではありませんというのはそうなのだが、それなりの精度があるものでなければ困るわけではないか。複数の委員から異論が出るような資料ではなく、明確に議事だとか基本方針だとかわかるようなものを作っていただければいいだけ。審議用のものを用意していただきたいが、それを用意できないというのであれば説明していただきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>用意できないのではなく、この内容を検討いただければいい。</p>

委員	<p>お話しした通り、たたき台にするにはあまりにも精度が低いと思っている。なので、精度の高いものを作っていただきたいが、作らないというような方針であるのはわかった。一応審議会であるので、理由をきちんと説明していただきたい。この資料では使い物にならないと思っているので、きちんと削ぎ落とし、各委員からも指摘があったようなものが削られているものを用意していただきたいが、いただけないのであれば、その理由をきちんと審議の中でご説明いただきたい。</p>
事務局	<p>今日いただいた意見は、次回に反映させて提示し、更新していくという形を事務局としては考えている。</p>
会長	<p>たたき台に対して精度が低いとか、そういうレベルの話になってしまうと、では精度の高い資料というのはどのようなものかという話になってしまう。ここで叩いていただいて、まとめていければいいのではないか。</p>
委員	<p>こだわっているのは、どちらかと言うと出典。何度も言っている通り、これが基本方針に載っている記述なのか、議論された結果の委員の発言なのか。そこがあればある程度、もしくは先ほど言った事務局の方で付け加えていくという話なのか。全部議事録だと言われても、実際にそうなのかというのものもあるし、全部議事録という話であれば、全部根拠のある議論の中から出てきた話なのでということで処理していくのもいいと思うが、なぜこの資料を作るときの出典が出せないのかがちょっと私にはわからない。全部議事録という話でいいのか。それであれば、それで全て議論の中で出てきた話だということで処理をしていければいいと思うが。議論をするための出典は、明らかにしていただきたい。</p>
委員	<p>私は、今回事務局から出された資料で個人的に不明だと思う点は先ほど指摘した通り。おかしなところは削除するなりしてこれを更新し、先ほど事務局からもあったが、また次に出していただければ議論は進むかと思っている。おそらく、勝手に書くことはまず有り得ない。元になっているのは議事録であったり、または適正規模適正配置基本方針であったり、ここに参考資料として右側に書かれているが、その程度かと思っている。いずれにしても、ここに活字として出てきているこれをもとにする。答申というのは、最終的には文章化される。箇条書きではなく、文章化する前の一歩手前のたたき台なので、これで精査をし、最後事務局の方でまた文章化したたたき台が出てくるとは思うが、そういう進め方でいいのかと個人的には思っている。</p>
会長	<p>よろしいか。まだご意見をいただいていないところもあると思うが、表面裏面でご意見あるか。</p>
委員	<p>委員の方でおっしゃられた方向でいくとして、私の方で要望したいのは、学校再編の審議ということで、再編時期も審議内容に入っていると理解している。その判断には、上富小学校の小規模校としてのメリット、これも散々議論されてきたと思っている。それも、たたきとしては入れるべ</p>

	<p>きではないか。上富小には小規模校としてこのようなメリットもある中で、審議会としては廃校の答申を出すのか出さないのかまだ決まっていなが、今までの審議の中でたくさん小規模校のメリットが議論されてきた。それが一文もここに載らないのはおかしな話。そういった現状を含めての、上富小学校の廃校の方向性であるというようなことを多分議論してきた。なぜかという、場合によってそれが廃校の時期を左右させる。一刻も早く廃校しなければいけないのか、ある程度時期を見ながら廃校すべきなのか等々影響してくると思うので、逆に今まであった議論の上富小学校の小規模校としてのメリットもきちんと答申のたたきには入れていただきたい。</p>
会長	<p>要望として賜りたい。事務局良いか。</p>
事務局	<p>承知した。</p>
会長	<p>統廃合の菱形の部分だが、統廃合における児童の心のケアの部分が抜けていた。統廃合に関して不安を抱える子、あるいは統廃合後に不安を抱える子に対してどういう心のケアを図っていくか。より良い馴染みやすい環境づくりのために、統合前からの交流活動や合同授業のような事前の対応も必要ではないかと考える。ぜひそこは入れていただきたい。もう一つ、スクールバスによって、子どもたちの放課後の遊びが確保できないのではないかというご意見も以前いただいたと思う。これについても、例えば三芳小側の方でいかに放課後の確保をするかということで、日課表を検討いただいたり、放課後活動として行事を組んだりなど、細かい話をするとなってしまうが、いかに放課後の時間を確保するかということを検討してほしいというような内容も盛り込んでいただきたい。</p> <p>他にいかがか。</p> <p>では、先ほどご意見いただいたように小規模校のメリットというところも入れていく。それから、再編時期についても具体的には出せないかもしれないので、またこの場でご審議いただくということになると思うが、今回のこの資料を整理して次回資料として出して頂くということによろしいか。</p>
委員	<p>再編時期に関しては、次回時間があるという認識で良いか。なければ、今この場で少しお話をしたいのだが。</p>
会長	<p>今日の協議の内容がもう一つあるので、そこを先にやらせていただければと思う。</p>
委員	<p>では、次回は再編時期の話までということで良いか。</p>
会長	<p>こちらもどのぐらい時間を要するかという資料も用意してもらおう。</p>
委員	<p>再編時期の話を審議するとして、事務局から出てくるのは、物理的にいつできるかという話だと思う。それとは別に、審議会としていつ頃やるべきなのか、どんな状況でやるべきなのかという話を、再編時期を審議する</p>

	<p>のであればしなければいけないと思う。</p>
会長	<p>それも必要なことだと思う。ただ、議事を考えると時間的に今日は難しい。次回に回して、それに対して必要な資料については、事務局と詰めさせていただくということによろしいか。</p>
委員	<p>承知した。</p>
会長	<p>では、1つ目の懸案事項等についてというところは終わらせていただき、2つ目。諮問されている内容として、上富小学校以外に竹間沢小学校、町立中学校ということで諮問内容がある。一つ一ついかなければいけないと思うのだが、今度は竹間沢小学校についてというところで協議頂きたい。事務局から説明を。</p> <p>(事務局説明)</p>
会長	<p>まず、竹間沢小学校に係る調査事項等について「通学に係る事項」ということで、もし竹間沢小学校の児童が唐沢小学校に通うという場合の通学距離に関してだが、上富小学校よりは短いという状況にある。児童数の推移等についてなど見ていただき、特にデータについて質問があれば受けたい。</p>
委員	<p>竹間沢小学校に係る調査事項等についてで、令和6年度4月1日在籍児童住所からの計算で3キロ以上、2キロ以上、1.5キロ以上となる児童が合わせて27名。これが、今の1年生から6年生までのお子さん。今後、数年のうちに3キロ以上となる児童生徒が出現する可能性はあるか。</p>
事務局	<p>校区の一番端の住居がある場所を考えても3キロを超えるものは出てこないと考えられる。今後、工業地域であるが、そこにもし家が建つと話が変わってくる可能性はあるが、今のところはないかと思う。</p>
委員	<p>3キロ以上はない。2キロ以上は増えることも考えられるか。</p>
事務局	<p>考えられる。</p>
会長	<p>他はいかがか。</p> <p>データの方は良いということで、実際に1クラスの人数に関しては、今の上富小学校よりは若干多いのが竹間沢小学校となっていると思うが、ほぼ1クラスで推移していくというような状況なので、同様に検討していく必要があるということで諮問をいただいているところ。手順としては、既に大規模校、あるいは小規模校のメリット、デメリットというところは上富小学校のところをいただいているところだが、竹間沢小学校ならではのところでのメリット、デメリットもあるかと思う。また、同様にアンケート調査も必要かと考えるが、まず手順としては、上富小学校と同様にアンケートを実施していくということが必要と思われる。また、前回アンケートの内容については極力フラットで、ということもあった。一方で、</p>

	<p>ただどうですかということ聞くのではなく、ある程度、保護者が心配しているような通学方法や心のケアはどうなるというところを、ある程度載せていく必要があるのか。その上でのアンケート実施なのか。前回、上富小学校のアンケートでもニューズレターは出ていて、資料としては、通学が遠くなってしまう、通学が心配、という項目では、スクールバスなどの配慮をしますとか、再編が決まったときの子どもの心のケアというようなところも載ってはいるが、なかなか資料がたくさんあるとご覧いただけない部分もあるかと思う。竹間沢小学校のアンケートについても、上富小学校同様に行っていくということではいいか。</p>
委員	<p>アンケートだが、何のためにするのかをはっきりさせていただきたい。上富小学校に対するアンケートは、廃校にするメリットしか議論をされていない。採用されていない。5割以上の方が今のままでいい、なぜならば、とたくさんたくさん書いているが、そこは関係なしに基本方針に向けて廃校にすると。わずか2時間ぐらいで決議をした。アンケートが示されてから。竹間沢で同じことをやっても、意味がないのではないかと。学校はこのままがいいという方が必死で長文書いて、それが5割強。それをみんなで感想だけ言って、関係なしに廃校するようなその方向性でいくというふうに決めるのであれば、竹間沢で同じことをやっても、回答された方、特に残したいと思って回答された方は、アリバイかとなるような気がする。あまりにもアンケートを軽んじているというのが個人的な感想。基本方針はアンケートで議論を決めたのに、この審議では、アンケートは統合したいという方の意見は聞いている。廃校関係なしに、通学距離が長いことをどうするというのは、確かに皆さん懸案事項として共通認識でいるが、実際問題としてはそれも今の現時点で3キロ弱とか3キロ超えている生徒はそもそもいるので、本来統廃合関係ない話。今3キロ以上歩いているという低学年の人たち、スクールバスを出さなくていいのかという話。スクールバスは本来の統廃合は関係ないが、このアンケートを取った時点で、あのような結果が出た。そのようなアンケートを竹間沢でやって、どのような結論が出ても、あまり関係ないという感じでアンケートをやるのであれば、私はもうあんまり意味がないのではないかと正直思う。</p>
委員	<p>今の委員の意見を聞いて思ったのだが、アンケートを上富のときのようにするだけして、統廃合するのをやめてもらう方向に話がいかないのであれば、アンケートを出す前に統廃合した方がいいのか悪いのかをこちらで話し合い、統廃合した方がいいとなるのであれば、それについて不安なこと、困ることはありますかというアンケートを投げかけ、その不安要素、今回のスクールバスのことなどを潰せるのであれば潰していくという方法をとった方がいいのかと思った。</p>
委員	<p>アンケートについてだが、パン工場の跡地にマンションが建ち始めている。多分、そこに人が入ったとしても1クラスは増えないと思われるが、きっと竹間沢小学校に通っている親御さんは期待しているところがある。そのデータを一緒につけた方がいいと思う。</p>
委員	<p>私も上富小学校と同じアンケートの取り方だったら意味がないと思う。</p>

	<p>ある程度アンケートをとる前に情報を出して、このような現状になっているということを資料でしっかりお示しし、それをしっかり読んでいただいた方にアンケートをとっていただければ、フラットな回答が出てくると思う。上富小学校のとき、ちょっとその部分が足りなかったと感じているので、事前に資料を出して、ある程度審議会で話した内容、もし話していくのであれば話した内容を載せてもいいかと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>まずはこちらの方である程度方針を出し、考えられる対応について、こういう対応も考えられる、考えているというところを含めて、さらに何かご意見や不安なところはありますかというようなアンケートの取り方でいいのではないかというご意見だが、いかがか。</p>
<p>委員</p>	<p>元々アンケートをしようと言ったはじまりは、住民や実際に該当する方への意見聴取だったと思うので、フラットにしましょう、と。私が先ほど言ったのは、そういったアンケートを基本的にはかなりないがしろにしたというイメージがどうしても否めない。数の話もだし、小規模校でいいから残したいという意見に関しては、ほとんど議論されていないので、フラットなアンケートが取られた結果、審議会でかなり偏った判断をされたというように私個人的な印象を持っている。なので、同じようなことを繰り返すのであればやっても意味がないと思っている。では、例えば審議会で、竹間沢に対して何らかの方針を示した後に、それについて聞きましょうという話になると、これはもうない。児童や保護者からしてみれば、審議会はおそらく保護者にとっては町とほぼほぼニアリーイコールであるから、町もしくは教育委員会が竹間沢を、ちょっとどういう結論になるのかは話をしていないからわからないが、廃校という話になれば、廃校の方向で考えていますけど皆さんどうですかというアンケートは、実際に自分のところに来たときにどう思うかを考えれば、はっきり言って何のメリットもないと思う。どちらかという最悪な意見聴取じゃないか。あなたたちはこの学校どうしたいのですかっていうのを聞くのが本筋だと思うが、今回、それをした結果をあまりこの審議会でフラットに審議していない。5割強の人が残したいと言ってるのをきちんと受け止めていないだけの話であって、きちんと意見聴取はした。該当する方に。あなたはフラットな状態で学校をどうしたいか。これすごく大事な話で、審議会がどう言っているのか、そんなのは子どもや保護者ははっきり言ってどうだっていい。何度も言っている通り、財政上の問題等あるんだったら出すべきだと思う。お金がないから学校が建てられない、お金がないから上富小はもう維持できない、先生がいないから上富小学校を維持できないという話であるならば出すべき。だが、審議会でそんな話はない。子どもたちの教育の適正化のためにだけ審議をするという話なので、それくらい出してもいいかもしれないが、先ほどの答申案のようなこと、審議会としては先ほどの答申案のような効果が、廃校をして統合することによってそういうことが起きると思うぐらい載せてもいいと思う。それをもってきちんとフラットなアンケートをとって、また結果をどう受け取るか。そこで、また5割強とか6割の人たちが残したいと書いても、基本方針だからアンケートは関係ない、スクールバスって書いてあるぐらいしか見ないのであれば、そんなアンケートは取ってどうするのかという話。</p>

<p>会長</p>	<p>アンケートの結果について、この審議会がないがしろにしているとか議論していないとか、そういう認識を私は持っていないが。もちろん、意見としては50・50、半々だったと思う。だからって、上富小学校を残してほしいという人の意見を蔑ろにしたとかいう認識ではないし、一方で、やっぱり子どもの将来のことを考えたら統廃合を進めてほしいという意見の方も50%いたわけだから、そういう方たちの意見はどうなのということになってしまっているのではないかなと思うが。</p>
<p>委員</p>	<p>前回欠席させていただいたので審議には入っていないが、議事録等を読み、統廃合をするとしても来年やりましょうということにはならないという話になっていたと思う。スクールバスの用意や子どもたちのケアをどうするとか、数年かかる話ということだったと思う。アンケートの結果で言うと、在校生の保護者は反対意見がすごく多いということだが、未就学児のお母さんたちは6割が賛成しているという状態だった。何年か後に入ってくる保護者の6割程度は賛成しているというのが今の結果かと思うので、私は統廃合した方がいいと思っている。</p>
<p>会長</p>	<p>竹間沢小の扱いについてだが、アンケートを実施するかしないかということもあるが、何のアナウンスもないというのはよくないのではないかなと思う。そういう意味では、アンケートの取り方だと思う。取り方はいかがか。</p>
<p>委員</p>	<p>まず、アンケートを蔑ろにしているつもりはないというのは会長の意見に同感。それから、今の委員の未就学児の保護者の6割が賛成しているということが着目すべき大きなポイントだと思うのだが、ちょっとそれは置いておいて、アンケートのやり方。上富小学校の保護者の方に取ったものと、同様のものでもやるのが、公平性というか、そういう観点からもよろしい気がする。確かに少し情報を加えるとか、そもそもこの上富小学校のアンケートを取る際に、私はもっと情報をしっかりと併せてアンケートを取るべきだというスタンスだった。というのは、我々は情報をもとに判断するから。だけれども、複数の方がまず感覚的なところでいいから取ってみようということで、こういう感覚的な、イエスかノーで答えるアンケートになったという経緯がまずある。情報を加えた方が今でも良いとは思っているが、上富小にこのような形でアンケートをとった以上、やはり竹間沢小学校の保護者の皆様、地域の方にも同じものを、まずは取るというのがいいと思っている。</p>
<p>委員</p>	<p>アンケートの内容だが、確かに委員おっしゃる通り、同じもので取らないと比較はできないかというのが気になっている。せっかくアンケートをとるのであれば、同じ条件であれば、同じ条件であるといったときにどういう受け止め方をするのかというところで、各学校の比較ができる。その点に関しては、もしやるのであれば同じ方がいいのかなと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>委員の意見に賛成で、上富小と同じ内容にした方が公平性が出ると思う。上富小でのアンケートも蔑ろにしているわけではなく、寄せられたご</p>

	<p>意見もこちらで考えている再編にあたっての不安な点を解消するという点で、保護者の意見とすり合わせていけることによって、より確実に不安を解消していけるものとなったとも思う。</p>
委員	<p>アンケートを蔑ろにしているわけではないという意見が複数あるが、どうしてもアンケートの結果の受け取り方が恣意的だなと思わざるを得ない。先ほど委員から未就学児の親御さんの方では6割だったというお話があった。では、在校生の話はとなるわけではないか。どうして統合、廃校するためのデータを取るのに廃校にたくない人のデータを取らないのか、議論に出さないのか。とても恣意的だと思う。そもそも廃校にたくないという人は全体の5割強。それに対して、審議会がある程度の方向性を決めるのは仕方ないが、不安を解消すればいいというのは、決まったから、次の段階として不安を解消しなくてはいけない。でも前段階としてはおかし。半分以上の人たちがこのままがいい、いろんなことがわかった上で、特に、在校生の親は、現状をきちんと理解した上で、今のままでいいという回答をしたのに、それに対しては今後ちゃんと説明して不安を解消すればいいというのは、統合ありきの議論の仕方ではないか。アンケートがどんなふうに出ても統合するのだから、この5割強の人たちに対してはきちんと説明して不安をなくしましょうとか、未就学児の人だったら過半数を超えますとか、何か統合するために、廃校にするためにデータを出している。それが私がデータを蔑ろにしていると言っているわけ。現実問題として半分以上の方がこのままでいいと言っているにも関わらず、2時間ぐらいの議論で廃校にすると決めるのであるならば、くどいようだが、竹間沢でも同じことをするのかという疑問はどうしても否めない。何割になるのか知らないが、これで9割ぐらいは合併したいとなったら、私も何度も言ってる通り、それはある程度統合に進んでいかざるを得ないだろうと思うが、竹間沢も半々とか、場合によっては竹間沢だから別にいいや、今のままで全然いいが6割7割で出てきたときに、今度は7割だから意見を聞きましょうという話になるのか。7割だろうが、基本方針に従えば廃校だとか。何にせよ、そのアンケートの意味が何であるかというのは非常に聞きたい。</p>
委員	<p>質問で、学校統廃合の元々の根本的な話に戻って申し訳ないのだが、全く子どもたちが減ってしまい、授業とかの兼ね合いにくっつけたいだけ、それが一番の名目に上がっているだけで、プールを維持するにも学校を維持するにもお金がいっぱいかかってくるので、できたら町としても統廃合して、節約というわけじゃないが、その分を違う教育資金に回せたらというニュアンスも入っているのか。町としては、先ほど委員が言ったようにもう子どもたちの勉強する環境のためだけなんだというのをメインにするのかによって、委員の言っているアンケートを蔑ろにしたというところ、蔑ろというか残したい人が半分あるとしたらそこにフォーカスを当ててないというのが通ってきてしまうのかと思ったので、町としてはどうなのかというのを先にはっきりとお聞きしたいと思う。</p>
会長	<p>町としては、公共施設マネジメント計画で財政面なども出してきている。ご覧いただけたらと思うが、この場では財政面からの話ということで</p>

	<p>はなく、あくまで子どもの今後の教育活動を保障と言うか、維持、あるいは豊かなものにしていくという視点で学校規模を考えましょう、在り方を考えましょうというところがベースになっている。財政面の部分をどうこうというところは置いておく。当然、統合すれば、それは一つの学校がなくなるわけだから、場合によっては維持費や人件費というのは浮いてくる部分もあるかもしれないが、そこを細かく積算し、いくら削減される、あるいはそれをどう使うということについて、ここでは出さないということに、今なっている。</p> <p>今の意見をお伺いしてきた中で、例えば先ほど最初に上富小学校のアンケート結果をどうお返すするかということで、それぞれ皆さんからの意見を全部網羅してお返すということがあったが、そのあとで、こういう方針が決まった、心配事項としてはどんなことがあるか、懸案事項はどんなことがあるかということで、もう一度ご意見を伺うとか、場合によっては、説明会などでご意見をいただくということは大事なことかと思っている。同様に同じような方法で竹間沢小学校も、もう既に統合の方向に進んでいますかということですではなく、同じように今までやってきた、上富でやったようなアンケートの形をとらせていただき、多少の情報を詳しく載せるということはあると思うが、ほぼ同じような形でやっていくということ。同様にその結果を返し、また懸案事項等が出てきた場合はこう、あるいはアンケートの結果によってはみなさんからご意見をいただくこともあると思うが、そういう形でアンケートを実施していくのも一つの手かと考えているが、いかがか。</p>
委員	<p>上富小学校のときは私も代表として実施した方がいいという意見を言わせていただいた。今回対象となる学校代表の方はどのように考えているのか聞かせていただきたい。上富小学校ではある程度そういう話も出たのでアンケートという形をとってもらったが、対象となる学校では話や意見が出ていたりするか。</p>
委員	<p>私の周りの保護者の中では、パン工場跡地のマンションができるから人数増えるよねという話しかまだ出ていない。唐沢小と統合するところまでは話が行っていない。</p>
委員	<p>そうであれば、そこでいきなりアンケートがきたらどのように保護者の方が捉えるか不安なところであるし、上富小学校同等のアンケートを取るのはどうなのかと疑問に思っている。</p>
会長	<p>ただ、我々には竹間沢小学校についてもなんらかの方針を出すということが使命として、諮問を受けているところがある。それを考えていく上で、どうしたものかということ。</p>
委員	<p>今までの審議の中で上富小学校の方向性を決めましたが、個別のお話をしたのはほとんどしていないかというふうに理解している。かなり一般論で議論してきたのではないかと思っている。そういう意味では、個人的には全然時間が足りないが、竹間沢でどうするのか決めた方がいいのかと。同じように一般論として、基本方針に則って竹間沢がどうであろうかこうし</p>

	<p>ましよう決めていくのか、竹間沢独自の、おのずと竹間沢がどうなのと言った瞬間にまた上富を最後にもう一度考える話になると思うが、いずれにしてもその議論する際に同じ時間を使った議論はできないので、手取り早いのは上富と竹間沢の差分、教育内容やクラスの規模と距離はもう出ている、差分として。それだけでジャッジしていくのか、竹間沢は実際の教育環境をきちんとこの後見ていくのか、そこら辺の方針は決めた方がいいのではないかと思う。そういった意味で私は自分自身の反省として上富小学校に関してはほとんど全然具体的な教育内容に関する議論もできていなかったと反省しているところ。</p>
<p>会長</p>	<p>竹間沢小学校も同様に諮問の内容になっているので検討していかなければいけないが、今まで議論した中では、もちろん距離などに関しては上富小の地域性もあるが、教育内容という面では小規模校のメリット、デメリットの中で考えてきたところがある。児童数は、若干竹間沢小の方が現在多いが、内容としては竹間沢にもあてはまるものかと思う。その中で、審議の対象になっているということで、保護者の方も逆に何も知らないという方も多いと思うのでこういう状況ですということをお知らせしていく中で、統廃合についてどうお考えですかというのを伺いするのが一つかと思う。まずは、竹間沢小の方々にアナウンスしていくことが必要かと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>データだが、竹間沢小学校を人数だけで見ると、上富小よりも人数がまだ多いと思うかもしれないが、竹間沢小学校は唐沢小と学区が混じっている、唐小でも竹間沢小でも選んでもいいという形のところがある。そこを唐小学区だと区切った場合はかなり減ってしまうというか、竹間沢小は上富小と同じぐらいになると思う。そこに、わざわざ竹間沢小側を選んで行っている人たちがいるということは、やっぱり小規模校で勉強したい、子どもを教育させたいという保護者の考えがあるのかと思うので、そこについてもアンケートのとき、学区を混ぜていることも含めてご意見を聞く、ピックアップできるようなアンケート内容があった方が、上富小は三芳小からかなり離れているが、唐沢小学校は近距離にあるので、似たような内容のアンケートがいいのかもしれないけれど、ちょっと毛色を変えて聞いた方が、審議をする上で有意義なご意見が入ってくるのかと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>やはり竹間沢小学区の保護者の方にも、このような審議会で審議を進めている、具体的に竹間沢小を統廃合してしまうというような話ではなくて、審議会で審議をしているところで竹間沢小学校もその対象にはなり得るということで、まずは意見をお聞かせいただけますかというところのアンケートの実施はいかがか。内容に関しては、今、例として出してもらっているのは、上富小のアンケートをそのまま竹間沢小に直したものの。ここに手を加え、ご意見をいただいたところもなんらかの形で資料に加えた上で実施していく方法もあるかと思うが、いかがか。</p>
<p>委員</p>	<p>アンケートの話になっているが、まず上富小学校にアンケートを言ったとき、私は情報を盛り込む、ある程度、ここで話した情報とか実態を盛り込んだものを通知した上でアンケートをした方がいいというふう</p>

	<p>に主張した。しかしながら、今困っている。他の委員が、上富小学校でやったのと同じものをやるのがいいと仰った。確かにその通りでもある。公平性と言うか、わざわざ前回やったものと違う、よくしていくのはいいが、わざわざ変えるのもなんだろうと。委員のお話を伺う前は、私の意見は違っていた。だから審議会って大切だと思う。いろんな意見がいっぱい出て大切だと思うが、アンケートの出し方、まるっきり白紙で出した上富小学校のアンケートの結果を絶対視するのであれば、今回は情報をいっぱい盛り込んだものを出して、もっとアンケートを重視していく。そうではないのであれば、上富小学校と同じように白紙で、それを審議会の意見をまとめるための情報としても使える。我々、この審議会の最初のときに何もわかっていなかった。そのスタートしたときと同じようなアンケートで、上富小学校と同じようなアンケートでも、いいのかと思っている。情報があつた方がいいには決まっているが、公平の原理から言うと上富小学校と同じようにゼロの状態、あなたはどちらがいいですかというアンケートでやっていった方が同じような議論で進めていけるのではないかと思う。そういう意味では委員が言っているような方法がいいと思っている。迷っているが。</p>
<p>会長</p>	<p>まず一つ、アンケートを実施することについて、やっても意味がないとか、ご意見がある方はいらっしゃるか。</p>
	<p>(意見なし)</p> <p>それはよろしいか。では、中身に関してだが、上富と比較する上では、ほぼ内容的には同じものの方が結果的にわかりやすいところがあるが、ある程度情報としてはニュースレター、アンケート用紙そのものではなくニュースレターを読んでいただき、ということで、この資料についてはいかがか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今、議事外のところでお話が出ている新しいマンションの件だが、現在販売をしており、304戸ある。この9月から入居が開始されるとホームページで出ていたので、情報としてお伝えする。</p>
<p>会長</p>	<p>新築のマンションに関してだが、確か審議会の最初の方に出していただいたと思うが、過去に別の小学校区に建ったマンションが建った際、全学年を通してクラス数が変わるということはなかったと思う。なので、一気に1学年が増えるというのではなく、じわじわと、毎年何人かが入ってくることになるかと思う。</p> <p>では、アンケートの内容に関してはいかがか。この形をベースに、資料に関してはちょっと吟味をさせていただくということで、できた段階で委員の皆さんにはご確認いただくということでよろしいか。</p>
<p>会長</p>	<p>(意見なし)</p> <p>今日の協議に関してはこの2つ。次回までにまたいくつか宿題が出されているので、事務局の方で検討いただき、委員の皆様にも提示してご意見</p>

	<p>をいただくということによろしいか。</p>
<p>委員</p>	<p>資料の答申のたたき台だが、できれば精査し、具体的に上富小学校ではできないことのフラグを立てていただきたい。していただかないとまずいと思っているので、そこを強くお願いしたいが、いかがか。</p>
<p>会長</p>	<p>どの程度をとすることは申し上げられないが、そこは事務局にお願いする。</p>
<p>事務局</p>	<p>上富小ではできないことというところ、可能な範囲で精査して提示させていただこうと思うが、どうしても内容的に教育に関わることであり、それが確実に、どうしてもできない、これであればできるという棲み分けが非常に難しい部分はある。そのあたりは可能なところで提示をさせていただきたいと思う。その点についてはご了承いただければ。</p>
<p>会長</p>	<p>以上で本日の協議を終了とする。</p>
	<p>4 諸連絡 ・第8回の審議会日程を【7月9日（火）17時30分～】とすることについて確認。場所は追ってお知らせすることとした。</p>
	<p>5 閉会</p>